Section 001

Google Pixel10a

OS • Hardware

Pixel10aは、Androidの開発元であるGoogleが2026年4月に発売したエントリーモデルのスマートフォンです。手頃な価格ながら、Google独自のプロセッサ「Tensor G4」を搭載しており、日常的な操作の快適さとGoogleの多彩なAI機能を活用できる高速処理性能を兼ね備えています。
たとえば、通話中に周囲の雑音を自動的に抑え、相手にクリアな音声を届ける「ノイズ除去」や、写真に写り込んだ不要な人物や物を取り除ける「消しゴムマジック」などが活躍します。さらに、話し声をその場で文字に起こしたり、リアルタイムで翻訳したりする機能も、電波状態を気にせずいつでも安定して使えます。
操作性に加え、写真、音声、翻訳など日常のさまざまな場面でAIの利便性を実感できるPixel10aは、高性能ながら無駄のないシンプルな構成をしています。初めてPixelシリーズを手に取るユーザーを始め、幅広いニーズに応えることができる一台です。

Pixel10aと10の比較

	Pixel10a	Pixel10
OS	Android 16	Android 16
ディスプレイ	6.3インチ、 60 ～ 120Hz、 2,424×1,080（FHD+）	6.3インチ、 60 ～ 120Hz、 2,424×1,080（FHD+）
重量	183g	204g
プロセッサ	Google Tensor G4、Titan M2	Google Tensor G5、Titan M2
メモリ	8GB	12GB
ストレージ	128GB ／ 256GB	128GB ／ 256GB
充電	最大45W	最大30W
ワイヤレス充電	最大10W	最大15W
バッテリー容量	5,100mAh	4,970mAh
背面カメラ	48MP+13MP	48MP+13MP+10.8MP
前面カメラ	13MP	10.5MP
生体認証	指紋認証、顔認証	指紋認証、顔認証
防水／防塵	IP68	IP68
5G通信	Sub 6	Sub 6
Wi-Fi	Wi-Fi 6E	Wi-Fi 6E

Section 002

ホーム画面

OS • Hardware

ホーム画面は、アプリや機能などにアクセスしやすいようにステータスバーやウィジェット、ドックなどで構成されています。まずはホーム画面の各部を確認しておきましょう。

Section 031

Googleレンズで似た製品を調べる

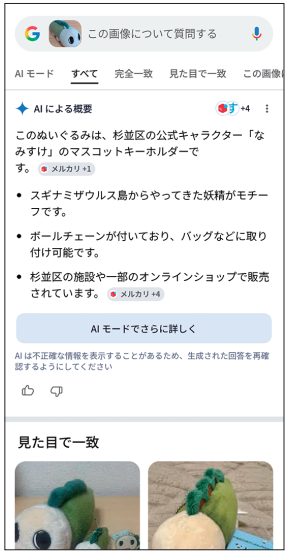
Googleレンズ

Googleレンズは、カメラで対象物を認識・分析することで、関連する情報などを調べることができる機能です。ここでは、Googleレンズで似た製品を検索する例を紹介します。好みの製品に近いものを探したい場合などに活用するとよいでしょう。

1 Google検索ウィジェットの◎をタップします。

2 検索の対象物にカメラを向けて、◎をタップします。

3 検索結果が表示されます。画面を上方向にスワイプし、検索結果を選んでタップすると、詳細を確認することができます。



MEMO **Googleレンズで翻訳する**

手順2の画面で［翻訳］をタップすると、レンズ越しの外国語の文章などを翻訳することができます（Sec.085参照）。

Section 032

Googleレンズで植物や動物を調べる

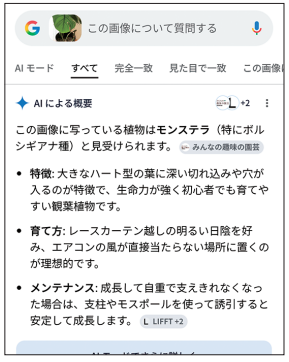
Googleレンズ

Googleレンズでは、植物や動物を認識することができます。類似した種別がある場合は複数の候補が表示されます。公園や森などで、名前を知らない植物や動物を見つけたときに活用するとよいでしょう。

1 P.50手順2の画面で、カメラを植物や動物に向け、◎をタップします。

2 検索結果が表示されるので、画面を上方向にスワイプします。

3 詳細が表示されます。



TIPS **QRコードを読み取る**

手順1の画面や「カメラ」アプリでカメラをQRコードに向けて、表示されたURLや◎をタップするとWebページが表示されます。

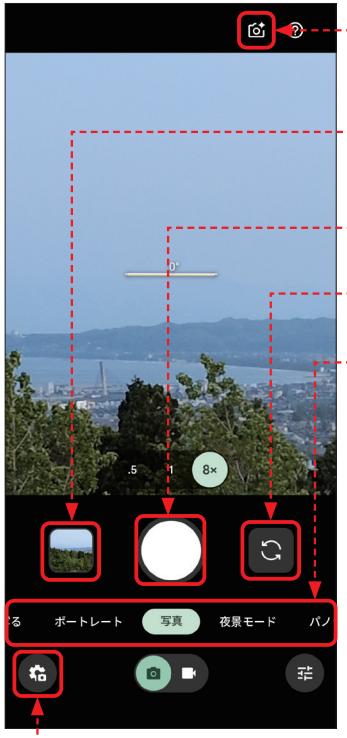
Section 042

カメラを使いこなす

「カメラ」アプリ

Pixel10aには、13MPの前面カメラ（超広角）と48MPの背面カメラ（広角）が搭載されていて、高画質な写真を撮影することができます。広い範囲を写せる0.5倍（超広角）から、画質をきれいに保ったまま拡大できる光学ズーム2倍、そしてさらに大きく写せるデジタルズーム8倍まで、幅広く倍率を変更できます。「カメラ」アプリはAI処理により、そのままシャッターを切っても常に最適な画像処理を行います。

「カメラ」アプリの画面



タップすると、カメラコーチが利用できます（Sec.045参照）。

サムネイルをタップすると、「フォト」アプリで直前に撮った写真・動画を確認することができます。

シャッターボタンをタップして写真を撮影します。

背面カメラ／前面カメラが切り替わります。

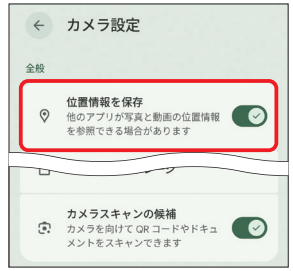
画面を左右にスワイプすると、モードが切り替わります（Sec.047参照）。

タップすると、設定パネルが表示されます。選択中のモードによって、モーション機能、タイマー、フラッシュ、動画のフレーム数などの設定を行うことができます。

カメラの設定を変更する

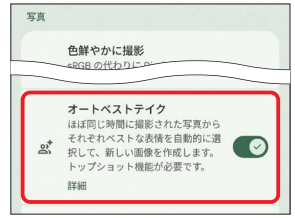
左下の⚙をタップし、⋯をタップすると、「カメラ設定」画面が表示されます。ここから位置情報の保存やグリッドなど、カメラに関するさまざまな設定を行うことができます。ここで紹介している項目のほか、「高速アクセス」「高度なキャプチャ」もあります。

●全般



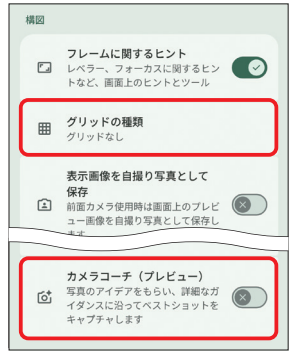
［位置情報を保存］で、位置情報を保存するかどうかを切り替えられます。

●写真



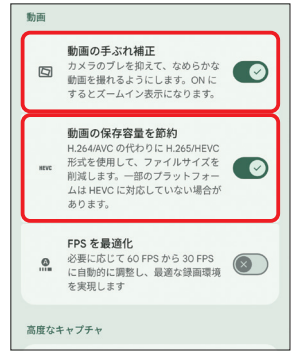
［オートベストテイク］をオンにすると、同時間帯に同じ構図で撮影した写真の中から、ベストな表情の顔のものをAIで合成できます（Sec.046参照）。

●構図



［グリッドの種類］で、［3×3］［4×4］［黄金比］からグリッドが選択できます。［カメラコーチ（プレビュー）］をオンにすると、アドバイスを受けながら撮影できます（Sec.045参照）。

●動画



［動画の手ぶれ補正］でオン／オフを切り替えられます（Sec.048 MEMO参照）。［動画の保存容量を節約］をオンに設定すると、小さなファイルサイズで保存され、保存容量を節約できます。

Geminiに質問する

「Gemini」アプリ

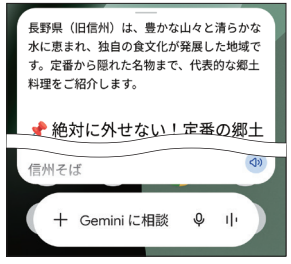
Geminiは「Gemini」アプリからも利用できますが、ここでは電源ボタンを長押しして起動しています。操作方法は同じなので、使いやすいほうで起動しましょう。

Geminiに質問する

1 電源ボタンを長押ししてGeminiを起動します。をタップすると音声で入力ができ、回答が音声で出力されます。

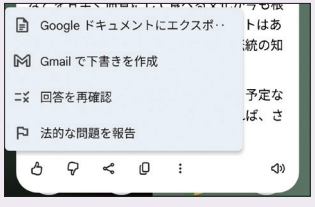
2 プロンプトを入力し、をタップします。

3 回答が生成されます。続けてプロンプトを入力すると、先のやりとりを踏まえて回答が生成されます。



TIPS 回答を利用する

生成された回答の下部のをタップすると、ポップアップが表示されます。Googleドキュメントを作成したり、メールやほかのアプリと共有したりすることができます。

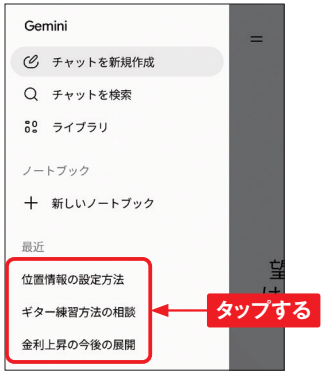


「Gemini」アプリの基本操作

「Gemini」アプリからは、過去の履歴を確認したり、チャットを新規作成して話題を切り替えたりすることもできます。

●過去の履歴を確認する

＝をタップすると、「最近」から過去の履歴を見られます。タップすると、過去のチャットが表示され、続きからGeminiとのやり取りを再開できます。また、過去のチャットが見当たらない場合は、［チャットを検索］をタップして検索することもできます。

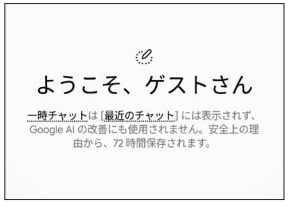


●チャットを新規作成する

＝をタップし、［チャットを新規作成］をタップすると、新しいチャットを開始できます。

●一時チャットを使用する

をタップすると、履歴に残らない一時チャットを利用できます。一時チャットの内容は、Google AIの学習に使用されません。



●モデルを変更する

上部に表示されるモデル名をタップすると、チャットで使われるモデルを変更できます。スタンダードに利用できる「Flash」、回答をすばやく生成できる「Flash-Lite」、高度な計算やコード記述が可能な「Pro」があります。また、［思考レベル］をタップすると、「標準」と「拡張」を切り替えられます。「拡張」にすると、複雑な質問に対して順序立てて回答を生成してもらうことができます。

「設定」アプリを使う

「設定」アプリ

「設定」アプリは、ユーザーの利用状況に応じて、表示される項目やカードがアダプティブに変わります。また、キーワードで検索した設定項目がハイライト表示になったり、未設定の項目をポップアップで表示したりしてユーザーに確認を促します。
「設定」アプリのいくつかの画面では、ダッシュボードデザインが採用されていて、ユーザーの利用状況や設定状態が一目でわかるようになっています。たとえば、アプリの利用状況がグラフで表示されたり、設定のオン／オフがアイコンで表示されたりします。

●セキュリティとプライバシー

設定しているセキュリティ項目により上部のアイコンの色とデザインが変わり、Pixel10aの安全対策がなされているかが一目でわかります。未設定の項目は、ポップアップで確認を促します。また、項目をタップして開かなくても、アイコンの表示で設定状態がわかります。

「設定」アプリ→［セキュリティとプライバシー］

●Googleアカウント

「データとプライバシー」タブでは、「操作した内容、訪れた場所」「他のユーザーと共有できる情報」などの設定が確認できます。また、ユーザーの利用状況により、表示される項目が変わります。項目によっては、タップして開かなくてもアイコンによって設定状態がわかります。

「設定」アプリ→自分のGoogleアカウント名→自分のGoogleアカウント名→［Googleアカウントを管理］

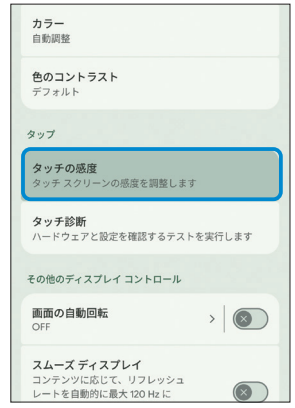
設定項目を検索する

「設定」アプリはカテゴリが多く、設定項目によっては階層が深いものがあります。すばやく設定項目にたどり着くために、キーワードで設定項目を検索するとよいでしょう。

1 「設定」アプリを起動し、［設定を検索］をタップします。

2 設定項目に関するキーワードを入力し、候補をタップします。

3 検索した設定項目が表示されます。



TIPS ヒントとサポートを活用する

「設定」アプリの画面下部の［デバイスの状態とサポート］→［ヒントとサポート］の順にタップすると、設定したいことや問題を文章で入力して、設定項目やヒントの記事を検索できます。サポートもここから受けられます。